令和2年度第1回広島県私立学校審議会 議事録

- 1 日 時 令和2年7月29日(水) 15時00分から15時30分まで
- 2 場 所 広島市中区基町10番52号
広島県庁 北館2階 第2会議室
- 3 出席委員 福岡会長 太田委員 加藤委員 喜田委員 龍永委員
田中委員 田原委員 原田委員 吉川委員 米川委員
(委員10名出席)
- 4 議 題
 - (1) 認可事項
 - ア 東林館高等学校の広域通信制課程に係る学則変更について
 - イ 比治山大学短期大学部付属幼稚園の収容定員に係る学則変更について
 - ウ 石田あさきトータルファッション専門学校の設置者の変更及び学校の廃止について
- 5 担当部署 広島県環境県民局学事課
TEL082(513)4496(ダイヤル)
- 6 会議の内容
 - (1) 開会
委員総数10名中10名が出席しており、定足数を満たしていることを確認した。
 - (2) 認可事項
 - ア 東林館高等学校の広域通信制課程に係る学則変更について
 - (ア) 申請内容
面接指導等施設を1校追加する。
 - (イ) 質疑内容・意見
 - ・この変更はいつから実施されるのか。
(事務局) 本日の審議会です承されたら文部科学省に届出を行い、できるだけ速やかに認可を行いたいと思っている。ただ、国への届出ということがあるので、明確な時期は分からない。できるだけ早期にと考えている。
 - ・今回の追加は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からということであったが、この追加は、新型コロナウイルス感染症の影響がある間だけなのか。それとも、継続されるのか。
(事務局) 新型コロナウイルス感染症の影響がある間と考えられているが、状況を見て継続することも考えられている。
 - (事務局) 新型コロナウイルス感染症がいつ終息するのか分からないということもあり、当面、状況を踏まえて検討されるということである。

(ウ) 結論
適当と認める。

イ 比治山大学短期大学部附属幼稚園の収容定員に係る学則変更について

(ア) 申請内容
収容定員を変更する。(200名→210名)

(イ) 質疑内容・意見

・3歳児の学級数は、現行の2学級から3学級に増やし、定員70名にされるということであるが、4、5歳児は、同じ定員70名でも2学級である。学級数が異なるのはどういった理由があるのか。

(事務局)広島県の認可基準で、3歳児の1学級の上限を30名にしている。4、5歳児は、1学級の上限を35名としていることから、同じ70名の定員で学級数に差が出る。

(ウ) 結論
適当と認める。

ウ 石田あさきトータルファッション専門学校を設置者の変更及び学校の廃止について

(ア) 申請内容
石田あさきトータルファッション専門学校の設置者を変更し、廃止する。

(イ) 質疑内容・意見
特になし

(ウ) 結論
適当と認める。

以上